

平成14年 4月号 周陽地区コミュニティ・公民館だより



ふれあい

記事と情報は下記へ
周陽公民館
☎ 28-6515

4月の資源回収日は21日（第3日曜日）です。



周陽公民館にて

第236号

主な行事予定

4月

- | | | |
|--------|-------|------------|
| 2日 | (公) | 育児相談 |
| 4日 | (社) | 食事交歓会 |
| 8日 | (幼小中) | 始業式 |
| " | (中) | 入学式 |
| 9日 | (小) | 入学式 |
| 10日 | (幼) | 入園式 |
| 14日 | (市) | 狂犬病予防注射・登録 |
| 17日 | (小) | 参観日・学級PTA |
| 21日 | (コ) | 資源回収 |
| 22~26日 | (小中) | 家庭訪問 |

- 対象 小学生
陸上部
体を強くしましよう！
将棋教室
集中力を身につけましょう！
- 連絡先 周陽公民館 二八一六五一五
早船 智 二八一〇四三六

募 集

ボランティア

あいた時間を公民館のパソコン先生として活動しませんか？

- 簡単な文字の打ち込み
- 地域の皆さんとのパソコン先生
- メール・インターネットの手ほどき 等

★問い合わせ先 周陽公民館

三月十三日

公民館

俳句教室

赤松恵子選
直美

- 獺祭（かわうそまつり）
啓蟄やためし歩きの座敷杖

高山の胡葱添へて雛飾り

土筆摘み知らず知らずに土手の上

雅哉

啓蟄や車車くねらせ郵便夫

かほよ

お水取り先づ迎え火の降りて行き

礼以子

重なりて眠る懶春日和

喜美子

あとがき

早々と桜の満開も過ぎ新年度が始まりました。新しい部員さんの入会を歓迎します。興味のある方新しい風を吹き込んでください。お待ちしています。

十五年近い昔に三年間、そして再び
昨年度と一昨年度の二年間、計五年間
にわたって周陽小でお世話になりました。

学校や地域のために、何をした、何
が出来たということもないままに去る
ことになり、多くの方々のおかげをい
ただいてただけという感じがいたし
ます。

この四月から、学校は完全週五日制
そのほか、いろいろな面で大きく変わ
つていきます。これまで、地域の皆さん
にいただいたおかげ、それ以上のお
かげをいただいたおかげ、あるいはもつ
と増えるかと思われます。どうか、周
陽小四〇〇名の児童のために、今後と
もお力添えをお願いいたします。
ありがとうございました。

ご縁から広報活動に参加させていた
だきました。周陽の今と昔の紹介、一
〇〇号記念特集号発行、地域紹介お地
蔵様めぐりなど、皆さんと楽しく力を
合わせて活動したことが思い出されま
す。十余年の時間が夢のように過ぎ、
一瞬であつたように思えます。

このたび、主人の定年で宇部に帰る
ことになりました。子供たちも、小
中・高と徳山で過ごさせていただき思
い出も沢山です。

周陽の皆様、大変お世話様になりま
した。ありがとうございました。

古谷 アサ子

長男が七ヶ月のとき、主人の転勤で
広島からこの街に引越してきました。広島
の便利さに比べ不便だなーと思つて
いたのは初めのうちだけ。住めば都と
はよく言ったものだ。緑も多くゆつた
りと生活できる。その生活とももう少
しどうぞ。七ヶ月だった息子も、こ
らった子供たち。地域の皆様、先生方、
感謝してもしきれない。この街での想
い出を胸に新しい街での想い出を積み
重ねてゆこう。本当にいろいろお世話
になり、ありがとうございました。

周陽の住人として、講座生の一人と
して、また広報のお手伝いで五年間、
周陽公民館に出入りしました。沢山の
人と出会い、楽しい思い出もでき、学
んだことも数多くあります。特に「ふれ
あい」の原稿をパソコンに打ち込むと
き、顔も知らない人の『つぶやき』に
感動したり、共感したりしたものです。
徳山は、子供たちにとつても私にと
つても心の故郷になりそうです。お世
話になりました。

浜中 理佳

前周陽中学校長 内山 紘一

わずか三年間の在任中、気軽に公民
館通いをしたものでした。事務室から「お
茶でも」と言わればつい甘えてのぞ
き込み、一杯のつもりが、スポーツ・
教育・趣味に発展し、話題は尽きませ
んでした。そのうち、一人二人と仲間
が加わり、時間がたつのも忘れるほど
談話が沸騰したものです。

このように公民館で地域の皆さんと
の交流に、いつも心温まるものを感じ
たというのは私の過言でしょうか。

ここでは、まず明るい挨拶で始まり、
和やかな談話、笑いが絶えない社交場
となり、また、さまざまな講座で身に
付け、生かしていくとされる地域の
皆さんのはばらしいライフを拝見する
ことができました。

本当にありがとうございました。

堺屋 裕美

材料

葉わさび	1 把
しょう油	適量
砂糖	

作り方

- ① 葉わさびは水洗いして、2~3cmに手で（必ず）ちぎる。
- ② ざるに入れて、熱湯をかけ、しんなりさせ冷水に浸す。
- ③ 水切りをして、ざるにふたをし10回くらい上下に力を入れて振る。
- ④ 葉わさびを絞り、しょう油と砂糖で少し濃い目に味をつけ、小さめのビンに詰め密封する。
- ⑤ 冷蔵庫で保存。

3月9・10日 周陽公民館主催の文化祭が行われ、講
座生の作品展示・各種催しがあり、10日には発表会
も盛大におこなわれました。